

第10回市民公募

君が好き!あなたが大事!

「家族だんらんの日」手紙・作文集



◎「家族だんらんの日」って
なんだろう?

「家族だんらんの日」は、
家族の絆・人と人との絆・
地域の絆を確認しあい、次
代の福知山を担う子どもた
ちの健全育成を市民総がか
りで推進する取組として策
定しました。

ここでいう家族とは、“人
類みな兄弟”という言葉が
あるように、地域社会の人々
をも家族と捉えています。

◎「家族だんらんの日」の取
り組み方は?

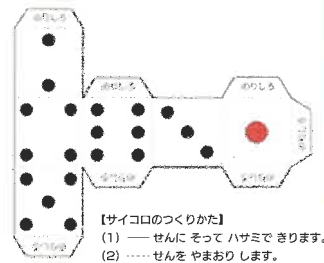
一人ひとりが大切な存在
であり、人と人とがつなが
りあっていることを認識し
あえる、そんな「家族だん
らん」になればどんな取組
でも結構です。

明日の福知山を担うこと
もたちの育成や、住んで良
かったと思えるまちづくり
につながるため、皆さま一
人ひとりのご協力をお願い
します。

「家族だんらんの
日」にちなみ、家
族や地域への思い
や大切な人へ、日
頃伝えられない気
持ちは「手紙・作
文・標語」として
募集し、応募点数
二三八二点の中か
ら九十二点(作文
四十五点・絵手紙
十四点・標語三十
三点)を選考し、
文集としてまとめ
ました。



家族だんらんすごろく



- 【サイコロのつくりかた】
- (1) ー せんに そって ハサミで きります。
 - (2) ー ー せんに やまおし します。
 - (3) のりしろに のりを むります。
 - (4) くみだてたら かんせい です。

あいている (しかく)マスにとまったときのもんだいをみんなでかんがえてね

かぞへちちもだちといっしょにめざんでね

サイコロをまわしてね

			ここに とまったら どうぶつを 3しゅるい いう			スタート
		みんなの いいところを 1つずつ いう			いっかい やすみ	
					となりの ひとのかた たたきを 10かいする	
ここに とまったら 2こすすむ	もういちど サイコロを ふってでた めのかずだけ すすむ		ここに とまったら あがり (ゴールにいける)			すきな たべものを 5こいう
		となりのひと とじゃんけん をして かつまで すすめない		うれしかった ことを 1ついう	にらめっこを して、だれかが わらうまで すすめない	
おおきな こえで 「ありがとう」 という	もういちど サイコロを ふってでた めのかずだけ もどる		ゴール 毎月11日 おさがり あそびが たくさん			ふりだし (スタート) にもどる
		みんなと ハイタッチを する				
			なぜなぜを いちもん だす			

手紙・作文の部

わたしのいもうととおじいちゃん

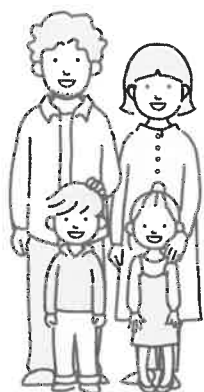
わたしには2さいのいもうとと5さいのおとうとがいます。いもうとはすぐくかわいいです。おとうとはいつもいたずらをしています。おかあさんは、いもうととおとうとをみて、ちいさいときのわたしによくにていると思います。ふたりがだいすきです。

大正小学校 一年 岡田 真楓
おかだ まなか

おかあさんへ

いつも、わたしたちのめんどうを見てくれて、ありがとう。おかあさん、いつもいそがしいのに、がんばってくれて、わたし、とつてもうれいよ。おかあさんも、いつもつかれているから、わたしもでまかせには、自分でやるからね。

惺明小学校 二年 十倉 菜月
せいめいしょうがっこう としぐら なつき



おかあさんへ

いつも、しょつきあらいや、ごはんづくりや、せんたくものほしや、せんたくものたたみや、しゅくだいがわからないところがあつたらいつしよに考えたりいろいろしてくれてありがとう。

おかあさんがいろいろしてくれているから、わたしもいろいろお手つたいをがんばるからね。

惺明小学校 二年 滝本 優夏
せいめいしょうがっこう たきもと ゆうか

わたしは、おかあさんのおてつたいをすると、気もちよくなつてきます。どうしてなるかは、きれいですつきりになるからです。

わたしは3年になったら、ごはんをつくってみたいです。やきとりやカレーライス、サラダもつくってみたいです。わたしは、おかあさんといろいろなごはんをつくつて、みんなによろこんでほしいです。

わたしのおかあさんは手づくりゼリーがつくれます。わたしもつくつてみたいです。おてつたいはだいじだと思ひました。

昭和小学校 二年 荒砂 柚穂
せいわしょうがっこう あらすな ゆすほ

大すきなかぞく

わたしは、かぞくが大すきです。わたしのかぞくは毎週水曜日にごちそうをたべています。どうしてかというと、おとうさんが水曜日はしごとが休みなので、その日にごちそうをたべています。夏は、やき肉をたべて、ふゆとあきはおなへで、わたしがすきなてまきのときもあります。わたしは水曜日がとつてもたのしみです。わたしはそんなかぞくがとつても大すきです。いつまでもそんな日がつつくといいなと思ひます。

雀部小学校 二年 出野 優羽
すずべしょうがっこう いでの ゆうは

ごおくとくらすおじいちゃん、おばあちゃんへ

さいきん会つてないけど、元気ですか？ さいごに会つたのは、ほいくえんのとぎだね。りほは元気だよ。せが高くなつたし、もう二年生だよ。コロナがなくなつたら、あそびにいからね。

オリンピック見てた？大雨はだいじょうぶだった？あゆをおくつてくれてありがとう。おいしかったよ。話したいことがいっぱいあるよ。もうすぐ夏休みがわかります。二学期もがんばるね。おじいちゃん、おばあちゃんも元気でいてね。

遷高小学校 二年 大津 里穂
せんこうしょうがっこう おおつち りほ

「コロナウイルスがはやって、とおくに
出かけることができないので、家のまわ
りであそぶことがふえました。あそんで
いると、近じよの人が声をかけてくれ
たり、そだてたやさいをとって、たくさん
くれます。もらったやさいをお母さんが
りょうりしてくれ、たべると、とてもお
いしくて元気が出ます。」

「ぼくが、にわでサッカーれんしゅうを
ついでるよ、」

「がんばっているね」とほめてくれます。
ぼくは近じよの人を大切にする人にな
りたいです。」

大正小学校 二年 高見 音人
たかみ おと

わたしは、もりおかに住んでいるおじ
さんにお手紙を書きました。おたんじよ
う日のおいわいにお手紙を書きました。
コロナでおぼんとお正月に会えないので、
さみしいことも書きました。

おじさんから、おへんじがとどきまし
た。はじめておたんじょう日にお手紙を
もらったので、うれしかったことや、お
正月に帰れたらいいしよに遊ぼうと書い
てあります。

お手紙をもらってうれしかったです。

惇明小学校 三年 岩田 栞蓮
いわた かりん



私が、家庭科B-INGOでいちばん大
へんだったことは、玄関そうじです。な
ぜなら、家族全員分のくつを一回外に出
して、すみずみまでほうきでゴミやすな
をはきとるからです。あと、茶色や黒の
よごれはふきとりました。お父さんがた
まに玄関そうじをしてくれるけど、とて
もたいへんだということがよく分かりま
した。くつを中にもどして、あらためて
見ると、きれいでよかったです。毎日じゃ
なくていいからお手つだいをつづけたい
です。」

昭和小学校 三年 山崎 美樹
やまざき みき

わたしのお兄ちゃんは、サッカーがと
ても上手です。お兄ちゃんは、一人で長
い時間サッカーの練習をしています。わ
たしはいつも「お兄ちゃんはがんばりや
だなく」と思っています。お兄ちゃんが
がんばっているから、わたしもチャレン
ジをして、努力しようと思つてよ。」

雀部小学校 三年 西山 穂乃香
にしやま ほのか

ありがとう

ぼくのおじいちゃんは、毎日下校と登
校のとき、見まわりをしてくれます。あ
ついい日もさむい日も、毎日立ってくれま
す。おじいちゃんからあいさつをしてく
れるのでうれしいです。こんどは、まけ
ないように自分からしたいです。」

庵我小学校 三年 大谷 煌來
あやたに こうく

ぼくはオリンピックのサッカーのしあ
いを家族で見ました。日本はニュージー
ランドとたたかって、めっちゃいいしあ
いでした。

ぼくの家族はみんなサッカーがすきで
す。なので、テレビでサッカーのしあが
ある時は、みんなでおうえんをします。
みんなでとてももり上がって楽しいです。
ぼくはその時間がとても短く感じ、と
てもすきです。」

惇明小学校 三年 安原 天麻
やすはら てんま



外は雨でどこにも行けないので、家族とおしいれの中身を出して、おへやを作りました。

家族で作ったけど、大人は入れません。わたしと妹のへやです。

おしいれの中に、ふとんや、まくらやおもちゃを入れて、ついでに電気をつけて、とてもおもしろかったです。

おかしとかアイスも食べました。ドレーモンになった気分でした。

とてもおもしろいので、次もやって楽しくしたいです。

博明小学校 三年 藤田 ちほ

わたしのお母さんはいそがしいのに、いつも仕事や家事をして、やさしくしてくれています。パンやおかしをいっしょに作ったことが楽しかったです。また、いっしょにいろいろなものを作りたいと思つたし、ほかのこともチャレンジしたいなと思いました。

またいっしょにりょうりにちようせんしたいので、がんばって作ってみようと思います。

まだ伝えていない言葉は「ありがとうございます」です。

雀部小学校 三年 山下 彩葉

ぼくのお母さんは手芸が得意です。いつもマスクやズボンを作ってくれます。ぼくは、それをすぐく気に入っています。

お父さんにもマスク、妹にはワンピースとマスク、弟にもマスクとズボンを作ってくれます。

お母さんは自分のものよりもみんなのものを作ってくれるからやさしいです。冬にはぼうしをあんでくれます。手芸が得意なお母さんに生まれて、うれしいです。

ぼくもしよらい子どもができれば作ってあげたいです。

上川口小学校 四年 田中 大智

私の家族の夏休み

お父さんとお母さんは、私が夏休みでも、毎日お仕事に出かけます。私と弟は、おばあちゃんの家でお母さんが仕事から帰ってくるのを待っています。

お母さんは、仕事でつかれていても、みんなのために、食事のしたくをしたり、洗濯をしたり、忙しそうです。私は少しお母さんの手伝いをしたり、弟と遊んだりしています。休みの日は家族で買い物に出かけるのが楽しみです。

私も早く大きくなって、お父さん、お母さんの手伝いがいっばいできるようにがんばりたいです。

博明小学校 四年 三好 流歌

「好きな色はなに?」「青色かな」
半年ぶりの電話なのに、とっせん質問コーナーが始まりました。

私のおばあちゃんは長崎にいます。「口ナでもうずっと会えていません。始めは「元気だった?」

「雨だいいよつぶ?」って話だったけれど、気がついたら質問コーナーになってきました。

たまにしか話さないから、できるようになったことか言っても良かったけれど、なんだか近くで話しているみたいで、とても楽しい時間でした。

成仁小学校 四年 松本 彩空

ぼくは、日曜日にお母さんとお姉ちゃんと夕食を作りました。ぼくがたんとしたのには、ポテトサラダです。じゃがいもをつぶしてハムときゅうりとマヨネーズをまぜました。味見すると、おいしくて食べすぎてしまい、お母さんに、「ストップ!」
と言われました。

夕食のときにみんながとてもおいしそうに食べてくれてうれしかったです。毎日ごはんを作ってくれるお母さんに、いつもありがとうございます。

昭和小学校 四年 竹下 琉月

家族のこと

わたしの大切な人は、家族です。今から家族のことを書きます。お母さんは、いつもおべん当とよるごはんを作ってくれて、家の事もしているけど、お仕事もがんばっています。

お父さんは、ときどきごはんを作ってくれたり、お仕事もがんばっています。

妹は、わたしとよくけんかをしてしまっただれよりも元気いっぱい、だれよりもやさしい妹です。

今は、はずかしくて言えないけれど、いつか、ありがとうと言いたいです。

惇明小学校 四年 塩貝 怜緒菜

「やねつのお父やね」

わたしのお父さんは、すごいところがいっぱいあります。その中でも私が自まんとしたいのは、畑仕事をがんばっていることです。その野菜は、いつも新鮮で、とてもおいしいです。なので、家族が幸せな気持ちになって元気にくらしています。もう一つ私がうれしいことは、バスケットの練習につきあってくれることです。なので、私はこれからお父さんをこまらせたり、がっかりさせないようにつとめようと思いました。

大正小学校 四年 大田 恵菜

とても暑い季節になってきました。お母さん、毎日疲れていませんか。

いつも暑い中、サッカーのしあいをもうえんしにきてくれてありがとうございます。ぼくは、いつも元気だけど、お母さんのおうえんでもっと元気が出て、もっとしあいが楽しくなって、もっとしあいをがんばれます。お母さんがつくってくれるおにぎりもとってもおいしくてだいすきです。

これからもずっとサッカーのしあいを見にきてくれたらとてもうれしく思います。

これからもおうえんに来てくれるの、うれしいけど、熱中症には気をつけてください。

雀部小学校 四年 足立 旭



みんなが楽しく

わたしは、家族といっしょにいると安心します。

みんなでいろんな話をしたり、わらったりしてとても楽しくなります。いっしょにいるだけで、しぜんとしゃべっています。

だから、くだらない事でも楽しくみんなでお話できます。なので、思い出にもできそうです。

外に出る事が少ない今でも、わらう事ができます。ずっといっしょにわらいたいと思っています。

惇明小学校 四年 田淵 由梨伽

わたしは毎年、家族といっしょにキャンプに行っています。キャンプ場に行ったら、家族みんなでテントを立てます。立てるのはとてもたいへんですが、家族みんなで立てたら、たいへんよりも楽しい気持ちのほろが大きいです。

ごはんを作る時も家族みんなできょうろし合いながら作ります。

夜に、家族といっしょにテントの中でトランプなどして楽しかったです。

また今年もキャンプに行きたいです。

成仁小学校 四年 十河 日咲



お母ちゃんへ

最近いろんなことがあって、お会いしていませんね。

大学生生活は、もう慣れましたか？

勉強を教えてくれたり、落ちこんでいるときに、笑わせてくれたりしてありがとうございます。次に会ったときも勉強を教えてくれたり、笑わせてほしいです。折り紙の折り方を教えてくれたり、いっしょに遊んでくれたりしてありがとうございます。これからも元気でいてね。

雀部小学校 四年 衣川 琴葉

お母さんへ

お母さん、私はいつもお母さんに伝えたいことがたくさんあります。そのことを、今この手紙で伝えたいです。

いつも料理を作ってくれてありがとうございます。宿題でも分からない所を教えてください。洗濯もしてくれてありがとうございます。怒って注意されてもすばいっていいです。これからもよろしくお願いします。ずーっと大好き。

雀部小学校 四年 高橋 優歌

お母さんへ

「お母さんへ」

が、ぼくには、心地よくしてくりきます。なので、その一日が安らぎます。そして、がんばるぞという思いになります。お母さんには、毎日、迷わくをかけています。だからこそ、ぼくから、「お母さんへ」

「お母さんへ」

修音小学校 五年 藤村 維人

家庭科ビンゴをついに

私は、こんなにいろいろなことをやっているお母さんを見て、とてもすごいなと思います。なぜなら、9この事を毎日こつこつやっています。お母さんは全部の事を毎日やっていたからです。さらに、お母さんは、この9このこといがいもたくさんをやっていて、お母さんを見て、いつもお母さんががんばっているところを見て、家庭科ビンゴが終わってもいっぱいおめでとうをいってあげたいし、少しでもお母さんがラクになったらいいなと思います。

昭和小学校 五年 村山 萌々花



学校の行き帰りに地いきの見守りたい人がいてくれます。おうだん歩道など、あぶない所に立っていてくれます。ぼくたちは元気に学校に行くことができます。ぼくたちは、地いき家族に守られています。

遷喬小学校 五年 芦谷 公輔

ぼくの家族

まずは、お父さん。魚つりが好きで、たまに行っている。仕事は、いろいろな物の部品を作る仕事。次に、お母さん。仕事は保育士をしていて、ピアノが上手にひける。あと、ぬい物もうまくできる。

最後に、弟。好きな食べ物のみかん。習い事は、テニスと体操。好きな色は青色と黄色。いつもありがとうございます。

修音小学校 五年 仲 陽斗



大好きなお母さん、お父さんへ

お母さん、お父さん、私に野球を習わせてくれてありがとう。一年生の終わりから始めて今、約四年間野球をしてきました。試合の日は見に来てくれたね。手作りおにぎりとってもおいしいよ。夏は体調不良でよく休んでしまっただごめんさい。

野球を習った日からホームランを打つてみたいと思っていました。まだ打てないけど、きつと打つよ。だから、絶対見に来てね。

庵我小学校 五年 早川 紗和子

「にぎやかな夕食」

わたしの家族はおじいちゃん・おばあちゃん・お父さん・お母さん・わたし・第二人の七人家族です。みんながそろくと、特に夕食はにぎやかになります。おいしいごはんを食べて、ニュースや勉強、仕事のことなどをみんな楽しく話していると、幸せだなと感じます。なぜなら、みんなと話し合っごはんを食べていると、気分が落ち着くからです。私は、そんな夕食の時間が好きです。

二和小学校 五年 西山 芽衣紗

家庭科ビンゴをしてみて

私は、一番ゴミ出しが大変でした。なぜなら、思った以上に重たかったからです。どこが一番大変だったかと言つと、階段をおりるときにふくろが大きすぎてよく前が見えなかったことです。よく前が見えなかったので、何度も落ちそうになりました。一つのふくろでも重たいし、前はよく見えないし、落ちそうになるし、私は一つでせいっぱいだったけれど、お母さんは、ほぼ毎日、ふくろを両手にもって、二ふくろいつぱいにもっているのです、すごいなと思いました。

昭和小学校 五年 福井 日菜

ぼくは、家族で出かけることが好きです。今はコロナでいろんなところに行けないけど、おちついたら、いろんなところに行きたいです。旅行して楽しい思い出をたくさん作りたいです。

でも、家族といっしょに過ごす時間は、どこかに行かなくても楽しいです。ゲームをしたり、ごはんを食べながら話をすることも楽しいです。

大正小学校 五年 岡 陽仁



コロナでストレスがたまつて、家で妹とけんかをするのがふえてきました。どこにも行けないし、楽しくありません。でも、その分少しだけ、休みの日に家族といられることが多くなりました。わたしは、休日に家族で夜ごはんを食べる時が一番幸せです。学校のことや児童クラブのこと、ふだん話せないことがたくさん話せます。コロナが落ち着いたら、家族と旅行にも行きたいです。早くコロナが落ち着いてほしいです。

修音小学校 五年 澤瀉 まこ

支えてくれた家族へ

お父さん、お母さん、いつも三人の子供のためにいろいろな料理や家事をしてくれてありがとう。

僕はいろいろと好き嫌いがあるけど、気にせずに毎日働いてくれ、疲れているけど今やるべきことをしているの、少しでも手伝いをしていきたいです。勉強やスポーツのアドバイスもよくしてくれるので、うれしいです。

これからも家事や自分の仕事をがんばってついでわ。

大江小学校 六年 木曾尾 大稀



お父さん、お母さんへ

お父さん、お仕事、ご苦労様。お母さん、いつも私達のためにおいしいご飯をありがとう。

私が「どうしよう」とって不安そうにしていたら、

「大丈夫、夫ーケセラセラ、なるようになるよ」とおまじないの言葉をかけてくれるよね。その言葉のおかげで、私の心は楽になったよ！

楽しい時に一しよに笑って、悲しい時に元気をくれる。いつも一しよにいて楽しいよ！不安な時は、「ケセラセラ」のおまじないの言葉でがんばります。

いつもありがとう。

紗弥香より

夜久野小学校

六年

石本

紗弥香

夏休みの夜、一日のあつさを吹き飛ばし、テレビの前で家族みんなでオリンピックの接戦に白熱して応援しました。

このとき、「一つのことをみんなで楽しんで盛り上がるのって楽しいな」と思いました。

特に、「楽しいな」と思った競技は、ソフトボールです。最後、上野選手が投げたボールをバッターが打ちました。「もうダメだ」と思った瞬間キャッチャーがキャッチして、家族で喜びました。家族で盛り上がった一日でした。

遭高小学校

六年

上田

杏日花



昨日、家族だんらんの日だったので、お父さんとしょうぎをして遊びました。5回しょうぎをして、ぼくが3回勝ち、お父さんが2回勝ったという結果でした。勝ててうれしかったです。最近はお父さんと遊んだりするきかいがなかったのので、ひさしぶりに遊べて良かったです。

成仁小学校

六年

加畑

里空

ぼくは、「家庭科ビンゴ」をしてみてもお家の人へ感謝の思いがたりていないなと思いました。なぜなら、今回、そうじや食事の後かたづけなどを手つだつたけれども、それはたったほんの一部で、お家の人はもっとたくさんのお世話をしている、「せめてお礼くらいは言わな」と思ったからです。なので、これからは、何かしてもらったら必ずいいねい、

「ありがとう」
と言えるようにしたいです。

昭和小学校

六年

足立

翼

大好きな妹へ

いつもけんかをしている私たち。日頃、伝えられない気持ちを伝えます。

毎日と言ってよいほどけんかをしているけれど、大好きだよ。けんかした後、「どう思っているかなあ?」「謝りたいなあ」と思うけれど、少しモヤモヤして言葉なかった。いつも、ごめん。

これからは、すぐ謝るか、けんかをしないようにがんばるね!妹として、生まれてきてくれてありがとう。こんなお姉ちゃんだけれど、これからもよろしくね。

夜久野小学校

六年

中川

由萌

由萌より



「仲良し家族」

私のお母さんの好きなところは、私がおちこんでいる時にはげましてくれるところですよ。

私のお父さんの好きなところは、最近仕事がいそがしくおそくまで働いているのに、休みの日は、いっしょに遊んでくれるところですよ。

私には、二人の妹がいます。けんかもするけど、元気であまえてきてくれるのがかわいいです。家族みんな大好きで、これからも仲良しで、ずっと笑い合える家族でいたいんです。

三和小学校 六年 内藤 樹里

私は正直いって、以前までは、お手伝いをあまりしていませんでした。

昨年、母の体調が悪くなり、私が母の家事をやることになりました。母にお米のとぎ方などを教えてもらい、実際にやってみると、すごく大変でした。こんなことを毎日やっているのかと思うと、母のいだいさに気づかされました。その出来事から、私は母のお手伝いをたくさんするようにしました。

やっぱり母という人はすごいんだなと思えました。

昭和小学校 六年 寺本 百花



緊急事態宣言が発令されて、夏休みなのに大体の時間を家で過ごさないといけなくなりました。ぼくは、どちらかというと家に居る方が好きだから、初めはうれしかったけど、実際はすごくひまだったし、色々とストレスもたまりました。正直、一学期の方が楽しかった。けど、手伝いをしたり、いっしょに料理をしたりしていると夏休みが楽しくなりました。夏休みが楽しかったのは家族のおかげだから、これからも手伝いをしていきたい。

遷高小学校 六年 芦田 圭汰

いつもありがとう!!

お父さん、お母さん、毎日おいしい料理を作ってくれたり、私の勉強を見てくれてありがとう。私は、家族みんなまでU NOをしたり、テレビを見たりすることが毎日楽しいです。

仕事をしながら家事もしていて、それけいしています。これからもいそがしかったら手伝うから、いつでも言うてね。

毎日楽しいよ!!いつもありがとう!!

大江小学校 六年 眞下 結衣



私の好きな時間は、夜ご飯の時間です。それは、家族みんながそろい、くつろげる時間だからです。

今日あったことや、うれしかったことをみんなでお話します。私はそんなほっこりする夜ご飯の時間が大好きです。おいしいご飯を食べながら話しているときは、お笑い芸人さん達よりも何倍もおもしろく感じます。お父さんがふざけて、それを妹や私がツッコミをする時が特に楽しく感じます。

もっと家族との時間をふやしたいなと思えました。

成仁小学校 六年 山本 葵心

標語の部

「ゆうただいすき」げんきがながい
ときの いちばんのおくすり

上豊富小学校 一年
清水 優太

おかあさんといっしょげんきよう
こころがほかほかしたよ

夜久野小学校 一年
荻野 めいか

ハンバーグ ぼくがつくって
みんなえがお

遷喬小学校 一年
小林 環太

おばあちゃんといっしょ
こころをひらいたよ ありがとう

成仁小学校 一年
瀬尾 碧叶



かぞくのえがお みると
とつても げんきになれる

三和小学校 一年 榮次 紫月

よるべはん みんなではなそう
きょうのこと

遷喬小学校 一年
大石 櫻子

ラジオ体操 一、二、三と
こえをかけあう 夏休み

三和小学校 二年 片山 陽治

ばあちゃんと あやとり ゆりかご
楽しいな 教えてくれてありがとう

大正小学校 二年 葦原 杏

おにいちゃん けんかはするけど
やさしいよ

遷喬小学校 二年 井崎 敬太

たのしいな かぞくみんなで
七ならべ

成仁小学校 二年 塩見 唯華

弟が おとまりほいくのとき
さびしかったよ 毎日あそびたいな

上豊富小学校 二年
稲垣 和哉

うれしいな かぞくがそろそろ
やすみの日

大正小学校 三年 山田 琉輝

行ってらっしゃいからのハイタッチ
今日もがんばるぞと 心に決める

上豊富小学校 三年
高杉 蒼祐

ステイホームでふえる時間
ふやしたいのは 家族と話す時間

遷喬小学校 三年 芳賀 葵

わらったよ まんざいを見て
わらったよ わらうところがいつしよだね

成仁小学校 三年

品川 しながわ
蒼空 そうら

お母さん いつもせんたくありがとう
ぼくも サッカー がんばるからね

成仁小学校 三年

奥村 おくむら
康希 こうき

一日の 出来事話し
思い分け合う 家族の時間

大正小学校 五年

吉澤 よしざわ
千尋 ちひろ

家族みんなと ごはんを食べると
おいしさマックス

大正小学校 三年

織田 おだ
琉輝亜 るきあ

ねえ聞いて 嬉しい事があった時
家族みんなに 話したい

遷喬小学校 四年

杉山 すぎやま
晴香 はるか

おかえりの あいさつ一つで
あたたまる

成仁小学校 五年

植村 うえむら
心奏 こころな

おじいちゃん まいごちよなりで
ねむるよ

遷喬小学校 三年

伊藤 いとう
悠太 ゆうた

しゃん見て はじめてした
きょうだいそろって おなじねぞう

大正小学校 四年

井上 いのうえ
愛斗 まなと

私の心がくもりでも 家族と楽しく
話したら 心に太陽 出てくるよ

大正小学校 五年

堀田 ほった
雪月 ゆづき

コロナやから 会えないけど
元気でね

上川口小学校 三年

宗形 むなかた
浩輝 ひろき

じいちゃんの 育てたすいか
うまかった

遷喬小学校 四年

栗野 あわの
奏太郎 そうたろう

家族みんなが そろつ時間
わたしが一番 好きな時間
いつも応えん ありがとう

成仁小学校 五年

葛西 かさい
彩葉 いろは

支え合う 自分の家族が 世界一

成仁小学校 五年

新治 蒼麻

ありがとう あせをかいて
がんばる母

夜久野小学校 五年

新宮 魁人

家の中 笑いあふれる 楽しい時間
家族のきずな 大切に

成仁小学校 五年

太田 未来

会えずとも 心は近し
オンライン

上豊富小学校 六年

金井 孝介



おかえりの返事は返ってこないけど
「おかえりなさい」の置き手紙
「おつかれさま」と書き加え

大正小学校 六年

四方 咲来

思春期の 我が子

期間限定 ディスタンス

高橋 晟司 母

「家族だんらんの日」

家族には秘めたるか 能力がある。

そつ考えると、ぞくぞく…。

より大きく・強く・賢く生きたい。

からだを労わる一方、

体力養ううん 動し

学んで働くちから つけ

先ずは、自ぶんが健康で

家族との時間を大切にします。

わたしは家族とこんなひびを過ごす。

福林 弘祐

本誌の作成にあたり、応募作品の選考に協力いただいた、こだま教育研究員の中から、次の皆様に「家族だんらんの日」に思う」と題した手記を寄稿いただきました。

- 岡本 晃典 ○中江あやの
- 高本 都 ○小西 恭子
- 安井 俊 ○一ノ瀬早希
- 森山ひろみ (順不同)

「家族だんらんの日」に思う

ここまで続くとは思いませんでした。コロナ禍の中、お盆やお正月の帰省もままならない息子たちと始めた我が家のオンライン家族会。新しい形の「家族だんらん」です。

それぞれの仕事の都合でなかなか日程が合わず、夜遅くから始まることが多いのですが、それでも時間になれば家族四人がそろいます。遅い夕食を食べながら参加する息子たちに「今日の献立は何?」「毎日きちんと栄養を取っている?」「いつもスタートはこの質問。あれやこれやと近況を報告し合い、他愛もない話をしているうちに時間は過ぎていきます。最後に次回の計画を立てて終了。

家族で過ごす時間を「楽しい」と感じてくれるかぎり、離れていても家族のつながりは途切れません。

「家族だんらん」と聞くと、子ども頃、コタツを中心に当たり前のように家族みんなが集まっていたことを思い出します。

「コタツを囲んで」今日の出来事報告会」を開催。それから、テレビを観ながらの雑談タイム。クイズ番組で答えを言い合い、お笑い番組で笑い合い。一方で、コタツの中の陣地やコタツ布団を巡る争いが発生することもしばしば。

伝える力や聞く力、新しい知識、問題解決能力などさまざまな力を、家族だんらんの中で身に付けてきたことに気がきます。そして、そこにはいつも、「コタツがありました」。

家族だんらんに、学びあり。家族だんらんに、コタツあり。これからも、大切にしたいです。

先日、出かけた先で小学六年生の息子の隣に座った。たまたま目にした息子の手。見ると、私のイメージの中のそれとはまったく違うではないか。駐車を歩くとき、手をつないだのはいつだったか。最後に息子の爪を切ったのはいつだったか。小さくてやわらかいとばかり思っていた息子の手が、重ねると私より大きくなっていった。いつのまに、と驚くと同時に、こんなことがこれからもたくさんあるのだろうと感慨深くもあった。

夜、「二日の報告」をする息子、張り合う娘。多くの人に助けられ、全力で毎日を楽しんでいる。その姿が毎日の原動力。「少年は手を離せ目を離すな」その成長を見守っていききたい。

うちの子もたちは、よく自分たちの発表会や運動会のDVDを見て、同じように踊ったり、歌ったりしています。何気なくそのDVDを見ると、数年前の我が子がそこに。その頃と比べると、数年しか経っていないのに、身体も心も大きく成長したな…とうれしくなります。日常の生活の中では、「まだ、〇〇ができないけど、大丈夫かな。」と不安になることも多いのですが、できることに目を向けると意外とたくさんのごとができるようになったことに気がつきました。知らない間に大きくなっていく子どもたち。子どもたちの成長に気づけるように、みんなと一緒に過ごせる時間を大切にしたいと感じた時間でした。

私が子ども頃、家族で過ごすというのは日常的なことで、特に意識するようなことではなかったと記憶している。当たり前の様に家族で食卓を囲み、当たり前の様に家族で会話を楽しんでた。しかし今、自分が家族をもつに至って、それは当たり前のことではなかったのだと知った。共働きだった自分の両親が、とても大切にしていたかけがえのない時間だったのだと気付くことができた。今では家族で過ごすことの大切さや家族のあり方を身を以て教えてくれた両親に感謝している。

昨年、我が家に二人目の子どもが生まれた。私の両親がしてくれたように、自分の子どもたちとも、当たり前の様に家族で仲良く過ごしたいと改めて感じる今日この頃である。

今、私が大人になって思うこと。両親への感謝の思い。「ありがとう。」と言ったのはいつだろうか。子ども頃に言えた言葉が、大人になると照れくさくてなかなか言えない。

私が幼い頃、両親は共働きだった。「遊んでほしい。」「どこかに連れて行ってほしい。」「そう、だだをこねて、困らせたこともあったが、いつも遊んでくれたり、一緒に出かけたりしてくれた。いつも私のことを考えてくれた。

私が「〇〇がしたい。」と言った時は、反対せずにも応援してくれた。かげで支えてくれた。

「家族だんらんの日」に、一緒にご飯を食べよう。そして、子ども頃のように素直になって、感謝の思いを伝えよう。「いつもありがとう。」

子ども頃を思い出してみると、毎日、家族で食卓を囲み、食事をしたり、たわいもない話をしたりすることで、自然と笑顔になる時間がありました。特別なことがなくても、家族だんらは楽しい時間でした。

高校卒業後に進学し、寮生活を経験した時、家族と離れて暮らす生活に何とも言えない寂しさを感じました。家族と過ごす当たり前の毎日が、私にとって安心できる居場所だったこと、家族みんなで時間を共有することの大切さに初めて気付くことができたのは、この時だったかもしれません。

心が安らぎ、温かさを感じる「家族だんらん」。私自身、これからも家族とつながる時間を大切に過ごしていきたいと思えます。



昭和小学校 1年
しみず なのは
清水 七乃花



昭和小学校 1年
はばら しの
羽原 詩乃



昭和幼稚園
こやま あおい
小山 蒼生



庵我小学校 2年
おおさき さとみ
大崎 里水



修音小学校 1年
たにむら ゆうま
谷村 悠真



修音小学校 1年
おおつき
大槻 いろは



六人部小学校 3年
まつやま ゆいな
松山 結菜



六人部小学校 3年
ばんば いちか
番場 苺香



大正小学校 2年
いまぶく のあ
今福 乃愛



遷喬小学校 2年 おざわ ひな
小澤 陽菜



大江町 どい りゅうのすけ
玉井 隆之介



大正小学校 6年
すみ みづき
角 明樹



惇明小学校 5年
いちかわ さや
市川 紗也



夜久野小学校 4年
たにかわ しゅう
谷川 修

「家族だんらんの日」推進企業・団体を募集中！

「家族だんらんの日」は、令和3年7月に制定10周年を迎えました。「家族だんらんの日」をより浸透させていくため、この取組をともに推進いただける福知山市内の企業・団体を募集しています。職場の皆さまが家族（地域の人やご友人も含むご自身の大切な人）との絆を再確認できる1日になるよう、まずは、3つの推進アクションから始めてみませんか？主旨に賛同し、推進いただける企業・団体名を市ホームページに掲載させていただきます。

オンライン申込み可能です。詳しくはこちらのQRコードから
(市ホームページにアクセスします。)

